

海況速報（クロロフィル a 分布）

平成 30 年 8 月 21 日

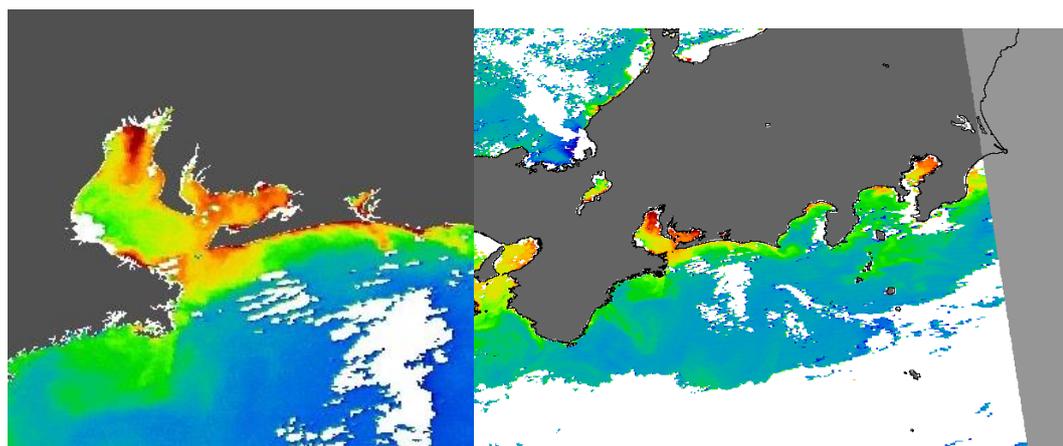
愛知県水産試験場 漁業生産研究所

8 月 17 日の人工衛星クロロフィル a 画像を見ると、クロロフィル a 濃度は、伊勢湾では湾奥、志摩半島北部沿岸（松阪市沿岸）で高くなっています。三河湾は伊勢湾と比べて、全体的に濃度が高く、特に渥美湾奥で高くなっています。

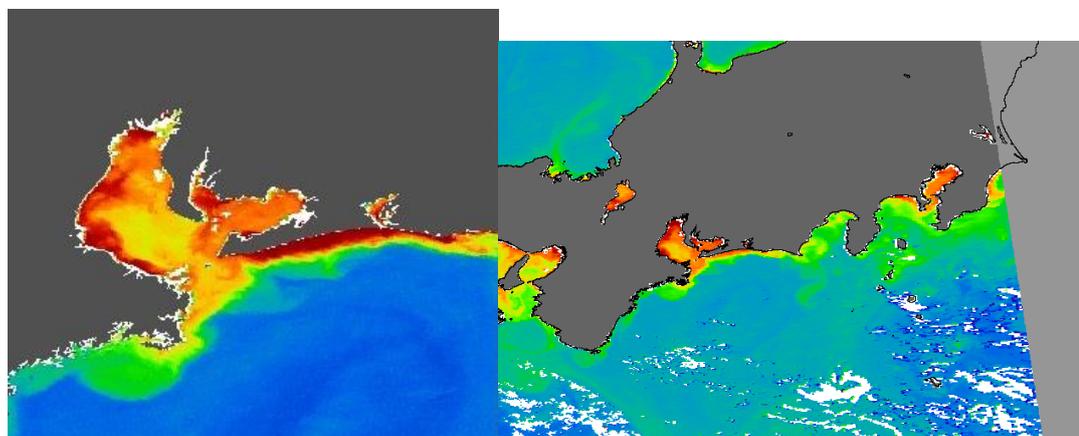
クロロフィル a 濃度の経時変化を見ると、伊勢湾は 7 月の豪雨から減少傾向にあり、昨年と同程度となっています。しかし、三河湾は 7 月以降、昨年と比べて高い水準で変動しています。湾口域及び渥美半島沿岸域は一時的な増加があるものの概ね昨年並み、渥美外海は大きな変動もなく、昨年と同じように推移しています。

（宇宙航空研究開発機構 (JAXA) / 東海大学 (TSIC/TRIC) 提供の MODIS 画像)

8 月 17 日の AQUA によるクロロフィル a 濃度分布



8 月 1 日の AQUA によるクロロフィル a 濃度分布



※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがありますので、目安としてご利用ください。

海況速報（クロロフィル a 濃度の変動）

平成 30 年 8 月 21 日

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

人工衛星 AQUA に搭載された MODIS センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています。

(8 月 17 日までのデータ)

